

令和元年度  
(平成30年度分)

## 事務事業評価票

A 一般型

No.

1710010

## I 事業の概要

重点評価

## I-1 事業の概要

事務事業名 ホーム・シアターズ	総合獣害対策事業	所管局部課等	産業観光局農林振興室林業振興課
		(連絡先)	075-222-3346
		(評価票作成者)	林業振興課鳥獣対策担当課長 塚本佳子

業務運営方法	部分委託	委託(補助・負担)先の名称, 委託(補助・負担)の内容 (名称) 京都市農林作物鳥獣被害対策協議会 一般社団法人京都府猟友会 (内容) 有害鳥獣の捕獲等業務の委託及び地域ぐるみでの防除・捕獲活動に対する補助	事務事業の性格	義務的事业		
			類型	1 個人給付・融資		
			会計区分	一般会計		
			開始時期	平成	26	年度
			終了(予定)時期	平成		年度
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律, 鳥獣による農林水産業等に係る被害防止のための特別措置に関する法律, 鳥獣被害防止総合対策交付金実施要綱, 京都市ニホンジカ有害捕獲奨励金交付要綱					

主たる上位施策	1001 産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成
目的 (どのような状態にしたいのか)	有害鳥獣対策を強化・推進するため, 防除と捕獲による総合的な取組を実施することにより, 農林作物被害を軽減させ, 農林家の営農意欲と農林業所得の向上を図る。
背景 (どのような経緯で事業を開始したのか)	野生鳥獣による農林作物被害が多発し, 農林家の営農意欲の減退や, 食害による森林生態系への影響の懸念があるため。
対象 (誰を, 何を)	農林家による地域ぐるみの有害鳥獣対策を行っている団体 京都市の依頼により有害鳥獣捕獲を実施した京都市内の支部猟友会 有害鳥獣によって農林産物被害を受けている農家及び林家
活動内容 (どのような手段で)	平成28年度から総合獣害対策モデル事業と有害鳥獣捕獲事業(農林作物鳥獣被害対策支援事業含む。)を統合した。 1 有害鳥獣捕獲対策 ・有害鳥獣の捕獲を京都府猟友会等に委託 ・京都府猟友会に委託している有害鳥獣捕獲事業で捕獲したニホンジカ1頭につき, 平成26年度から, 国の補助金とは別に本市が1万4千円の奨励金を支給, また, 平成30年度から, イノシシ1頭につき, 国の補助金とは別に本市が7千円の奨励金を支給 ・有害捕獲の担い手への支援 2 その他 ・農林家による地域ぐるみの自主的な防除・捕獲活動に対する支援 ・群れて市街地に出没するニホンザルの追い上げ活動等を実施 ・市街地周辺でのイノシシ, シカの捕獲に対する支援

## I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
	①	事業費 (千円)	81,230	84,575	90,930	94,000	
		報償費(ニホンジカ・イノシシ捕獲奨励金)	12,432	13,286	16,142	30,800	
		需用費	3,009	3,187	3,628	3,985	
		役務費	169	64	261	200	
		使用料及び賃借料	286	275	257	240	
		補助金及び負担金	6,111	6,228	6,592	16,041	
		その他	1,554	1,401	1,513	1,620	
		①' 委託料 有害捕獲, 追い上げ, 防除対策等業務	57,669	60,134	62,537	41,114	
	②	委託料が事業費に占める割合(①'÷①)	(%)	71.0	71.1	68.8	43.7
	③	人件費 (千円)	15,776	22,192	14,217	19,848	
		職員(課長級)	(人)	0.52	0.72	0.48	0.50
		職員(課長補佐級, 係長級)	(人)	0.43	0.70	0.48	0.52
		職員(係員)	(人)	0.67	0.84	0.48	0.48
		嘱託職員等人件費	(千円)	0	0	0	4,997
④	年間経費(①+③)	(千円)	97,006	106,767	105,147	113,848	
⑤	特定財源(市税等の一般財源以外)	(千円)	5,038	4,346	5,346	5,400	
	国庫・府支出金	(千円)	5,038	4,346	5,346	5,400	
	受益者負担分(使用料, 手数料等)	(千円)	0	0	0	0	
	その他( )	(千円)	0	0	0	0	
⑥	京都市年間負担経費(④-⑤)	(千円)	91,968	102,421	99,801	108,448	
⑦	受益者負担率(受益者負担分÷④)	(%)	-	-	-	-	

令和元年度  
(平成30年度分)

事務事業名 総合獣害対策事業

II 評価結果

II-1 市民と行政の役割分担評価

公共性		実施主体の妥当性		受益者負担の妥当性	
公益性	<input checked="" type="checkbox"/> より多くの市民に提供されるサービス(共同消費性) <input type="checkbox"/> 特定の個人または集団に提供されるサービス(個人消費性)	政策性	<input type="checkbox"/> 政策的意思決定を必要とするサービス(政策的) <input checked="" type="checkbox"/> 経常業務の度合いが高いサービス(経常的)	必要性(程度)	
必需性	<input checked="" type="checkbox"/> 日常生活に必要な不可欠なサービス(必需) <input type="checkbox"/> 日常生活に必要な不可欠でないサービス(選択)	行政専門性	<input type="checkbox"/> 行政上の専門知識を必要とするサービス(行政専門性) <input checked="" type="checkbox"/> 行政上の専門知識を必要としないサービス(一般専門性)	無	
判定	① 必需・共同消費性	判定	③ 経常的・一般専門性	現在の受益者負担率(%)	
多数の人を対象とし、日常生活の維持などのため、欠かさず提供する必要があるサービスが該当します。 ただし、サービスを提供するために設備をはじめ多くのコストを要するため、その負担のあり方や程度について、検討しなければなりません。 【例】上下水道、ごみ収集など		日常的、定型的な業務のため、政策的な判断を伴わず、また、業務を進めていくうえで、行政の専門的な知識やノウハウ等は必要としません。 サービスの提供についての行政の責任を明確にするなどしたうえで、行政以外の実施主体を積極的に検討すべき業務です。		-	
国、府、民間事業者による類似事業	特になし	他の政令指定都市の実施状況	有害鳥獣による農林作物被害が多い地域で実施している。		

II-2 業績評価

目標達成度	指標名			単位	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
指標1	農林作物被害額	目標値 …①		千円	82,000	65,675	58,000	50,000
		実績値 …②		千円	71,111	59,918	51,375	
		目標達成度 (②÷①)		%	113.3	108.8	111.4	
区分	成果指標	種類	減少することが良いとされる指標	評価	かなり良い	良い	かなり良い	
指標2	有害獣捕獲頭数	目標値 …①		頭	1,100	1,100	2,200	2,600
		実績値 …②		頭	1,498	1,530	1,670	
		目標達成度 (②÷①)		%	136.2	139.1	75.9	
区分	成果指標	種類	増加することが良いとされる指標	評価	かなり良い	かなり良い	普通	
				総合評価	かなり良い	かなり良い	普通	

指標の選択理由				目標値設定の考え方			
指標1	本事業では、農林作物の被害軽減を目標としており、被害金額が減少していくことは、事業効果が出ているものと考えられるため			本事業では、平成30年度までに平成25年度被害金額(144,000千円)の5割削減(72,000千円)を目標とし、その達成に向けて、毎年度5,000千円の被害削減を目指していた。 平成29年度に目標の見直しを行い、平成32年度までに平成28年度被害金額(71,000千円)の3割削減(49,700千円)を目標とし、その達成に向けて毎年度5,325千円の被害削減を目指す。			
指標変更の有無	無	指標名	区分	適用年度		単位	
指標2	農林産物被害の多いシカ、イノシシの捕獲数を増やすことは、農林作物被害の減少に繋がるため、事業効果が出ているものと考えられるため			平成30年度から平成32年度までは、平成29年度に更新した京都市鳥獣被害防止計画に基づき、ニホンジカの捕獲頭数1,600頭、イノシシの捕獲頭数を600頭合わせて捕獲目標を、2,200頭としていたが、令和元年から見直しを行い、ニホンジカ2,000頭、イノシシ600頭を合わせて捕獲目標を2,600頭とする。			
指標変更の有無	無	指標名	区分	適用年度		単位	

【参考】前年度に設定した評価指標の見直しの状況

	見直しの状況	前年度に設定した評価指標名	単位	H28年度	H29年度	H30年度
指標1	変更無	目標値 …①				
		実績値 …②				
		目標達成度 (②÷①)		%		
区分		種類	評価			
指標2	変更無	目標値 …①				
		実績値 …②				
		目標達成度 (②÷①)		%		
区分		種類	評価			

効率性	No.	区分	単位	H28年度	H29年度	H30年度
	①	有害鳥獣捕獲頭数	頭	1,498	1,530	1,670
	②	年間経費(事業費及び人件費の合計額)	千円	97,006	106,767	105,147
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	64,757	69,782	62,962
	④	単位当たり経費変動率(%)			7.8	-9.8
				評価	悪くなった	良くなった

市民参加度(市民参加の手法)	該当しない	(市民参加の具体的な手法等)
----------------	-------	----------------

市会・監査・外部機関等からの指摘	
------------------	--